

宮城県黒川高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県黒川高等学校は、「公正，友愛，開拓」を校訓とし，勤労を重んじる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い，健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人材を育成します。また，教育課程内外の活動を通じて地域社会と連携し，卒業後も地域で活躍できる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 基礎的な学力の確実な定着と豊かな表現力の育成を図ります。
- 自ら学び考え続ける力と発信力の育成を図ります。
- 社会の進展に柔軟に対応できる創造力あふれる人間を育成します。
- 進路に応じた発展的な学習に力を入れ，受験と進学後の学習に対応できる応用力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 基礎・基本の定着を図り，学力の向上を図ります。
- 幅広い知識・技能や判断力を身につけることを目指します。
- 総合的な探究の時間を中心に，自ら主体的に探究する態度を養います。
- 互いの考えを共有し，全体で発表する機会を設けるなど発信力の育成を図ります。
- 進学や就職など多様な進路に合わせた選択科目を設定し，個に適した学びを実現します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 幅広い知識・技能や判断力を身につけるために，主体的に取り組み努力する生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身につけており，情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに，互いの立場を考え，コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動，学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動，特別活動，校外活動，ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電子工学科、環境技術科		
	共通選抜			
	募集人数	56人（募集定員の 70 %）		
	学力検査:調査書	6 : 4		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。			
	特色選抜			
	募集人数	24人（募集定員の 30 %）		
	配点	1 調査書	270点	合計 645 点
		2 学力検査	375点	
選抜方法		<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの		なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195点	合計 545 点
		2 学力検査	300点	
	選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 		<ul style="list-style-type: none"> 国語、数学、英語 : 各教科100点満点
		<ul style="list-style-type: none"> 3 面接 50点 1 形態: 個人面接 2 時間: 15分程度 3 内容: (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)その他 4 観点: (1)態度 20点 (2)表現力等 30点 		
選抜方法		上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		

宮城県黒川高等学校 [全日制課程 (機械科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県黒川高等学校は、「公正，友愛，開拓」を校訓とし，勤労を重んじる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い，健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人材を育成します。また，教育課程内外の活動を通じて地域社会と連携し，卒業後も地域で活躍できる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 機械に関する基本的な知識や技術を習得させ，高度に情報化された機械技術やものづくり技能についても体得させます。
- 社会の進展や技術革新に柔軟に対応できる技術者を育成します。
- 自ら学び考え続ける力と発信力の育成を図ります。
- 基礎的な学力の確実な定着を図ります。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 専門教科の学習を重視し，様々な専門科目を設定して，専門教科の知識・技能・技術力を養います。
- 普通教科では基礎力の定着を図ります。
- 課題研究や実習を中心に，自ら主体的に探究する態度を養います。
- 互いの考えを共有し，全体で発表する機会を設けるなど発信力の育成を図ります。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 機械系の分野に興味関心を持ち，専門知識や技術・技能を習得し，専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身につけており，情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに，互いの立場を考え，コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動，学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動，特別活動，校外活動，ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	普通科、電子工学科、環境技術科		
	共通選抜			
	募集人数	28人（募集定員の 70 %）		
	学力検査:調査書	6 : 4		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。			
	特色選抜			
	募集人数	12人（募集定員の 30 %）		
	配点	1 調査書	243.75 点	合計 493.75 点
		2 学力検査	250 点	
選抜方法		<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし			

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195 点	合計 545 点
		2 学力検査	300 点	
	3 面接	50 点		
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		

宮城県黒川高等学校 [全日制課程 (電子工学科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県黒川高等学校は、「公正，友愛，開拓」を校訓とし，勤労を重んじる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い，健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人材を育成します。また，教育課程内外の活動を通じて地域社会と連携し，卒業後も地域で活躍できる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 電子・電気・情報・制御に関連する業務に従事するため，必要となる基本的な技術や技能を習得させます。
- 社会の進展や技術革新に柔軟に対応できる技術者を育成します。
- 自ら学び考え続ける力と発信力の育成を図ります。
- 基礎的な学力の確実な定着を図ります。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 専門教科の学習を重視し，様々な専門科目を設定して，専門教科の知識・技能・技術力を養います。
- 普通教科では基礎力の定着を図ります。
- 課題研究や実習を中心に，自ら主体的に探究する態度を養います。
- 互いの考えを共有し，全体で発表する機会を設けるなど発信力の育成を図ります。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 電子・電気・情報系の分野に興味関心を持ち，専門知識や技術・技能を習得し，専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身についており，情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに，互いの立場を考え，コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動，学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動，特別活動，校外活動，ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	電子工学科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	普通科、機械科、環境技術科		
	共通選抜			
	募集人数	28人（募集定員の 70 %）		
	学力検査:調査書	6 : 4		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。			
	特色選抜			
	募集人数	12人（募集定員の 30 %）		
	配点	1 調査書	243.75 点	合計 493.75 点
		2 学力検査	250 点	
選抜方法		<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし			

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195 点	合計 545 点
		2 学力検査	300 点	
	3 面接	50 点		
	選抜方法		上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	

宮城県黒川高等学校 [全日制課程 (環境技術科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県黒川高等学校は、「公正，友愛，開拓」を校訓とし，勤労を重んじる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い，健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人材を育成します。また，教育課程内外の活動を通じて地域社会と連携し，卒業後も地域で活躍できる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 土木・環境に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ，建設関連業務に従事する技術者として必要な能力と態度を育てます。
- 環境問題を考慮して社会の進展に対応できる技術者（グリーンエンジニア）を育成します。
- 自ら学び考え続ける力と発信力の育成を図ります。
- 基礎的な学力の確実な定着を図ります。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 専門教科の学習を重視し，様々な専門科目を設定して，専門教科の知識・技能・技術力を養います。
- 普通教科では基礎力の定着を図ります。
- 課題研究や実習を中心に，自ら主体的に探究する態度を養います。
- 互いの考えを共有し，全体で発表する機会を設けるなど発信力の育成を図ります。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 建設系の土木分野と，環境の分野に興味関心を持ち，専門知識や技術・技能を習得し，専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身につけており，情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに，互いの立場を考え，コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動，学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動，特別活動，校外活動，ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	環境技術科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	普通科、機械科、電子工学科		
	共通選抜			
	募集人数	28人（募集定員の 70 %）		
	学力検査:調査書	6 : 4		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。			
	特色選抜			
	募集人数	12人（募集定員の 30 %）		
	配点	1 調査書	243.75 点	合計 493.75 点
		2 学力検査	250 点	
選抜方法		<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし			

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195 点	合計 545 点
		2 学力検査	300 点	
	選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 		<ul style="list-style-type: none"> 国語、数学、英語 : 各教科100点満点
		<ul style="list-style-type: none"> 3 面接 50 点 1 形態：個人面接 2 時間：15分程度 3 内容：(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)その他 4 観点：(1)態度 20点 (2)表現力等 30点 		
選抜方法		上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		